

東日本大震災記録誌作成中

震災での出来事を忘れず教訓にし、町の将来へつなげるために当時の状況や復旧・復興に向けた取り組みなどを振り返った記録誌を現在作成中です。記録誌は、全世帯配布予定ですので、町民のみなさんの記憶が風化しないよう役立てばと思います。



平成23年3月

あれから3年

東日本大震災を忘れない

東日本大震災による被害状況
(平成26年2月28日現在)

発生日	平成23年3月11日(金) 14時46分	
震源	太平洋三陸沖宮城県牡鹿半島の東南東130km付近(北緯38.1度、東経143.9度)、深さ24kmの海底	
規模	マグニチュード9.0	
最大震度	震度7 宮城県栗原市(鏡石町は震度6強)	
人的被害	死者(関連死)	2人
	行方不明者	0人
	重傷者	0人
住家被害	軽傷者	2人
	全壊	172棟
	半壊	768棟
非住家被害	一部損壊	1666棟
	公共建物	37棟
	その他	470棟



平成24年2月



平成26年2月

平成23年3月11日の東日本大震災から早3年。町でも大きな被害を受けましたが、復興のシンボルである鏡石町立第一小学校も完成し、町内の復旧作業はほぼ完了しました。

記録的大雪となった町内!!



降り積もった雪で通行できなくなった車両

2月8日(土)、9日(日)の大雪に加え、2月15日(土)、16日(日)に降り続いた大雪(積雪約50cm)で町内は大混乱となりました。全国的に大雪の被害は大きいものとなりましたが、町内では特に収穫時期を迎えた町特産のイチゴなどの農作物や農業生産施設で大きな被害を受けました。



大雪により倒木寸前の木



除雪車は大きい道路から懸命に除雪中

大雪による被害

- 人的被害 重傷 1件(除雪中脚立より転落し骨折)
- 農業被害 農業用パイプハウス(イチゴ用)、ビニールハウス倒壊 約50棟
- 通行止め 町道堀米線(除雪作業のため)、町道鏡田・仁井田線(仁井田八幡神社の倒木のため)

大雪警報等

- 大雪警報
 - 2月8日(土) 16:39発令
 - 2月9日(日) 9:33解除
 - 2月15日(土) 6:48発令~17:12解除
- 暴風雪警報
 - 2月15日(土) 20:47発令
 - 2月16日(日) 10:54解除
- 暴風警報
 - 2月16日(日) 10:54発令~17:16解除



雪にはまってしまった車も多数



除雪車が通った後は人力により除雪作業



イチゴの専用ハウスも大きな被害



吹き溜まりとなって車両の通行に支障も

県民健康管理調査 基本調査問診票「簡易版」

福島県と県立医科大学では、震災後4か月間の外部被災者について、より記入・回答しやすい問診票の『簡易版』を作成いたしました。この簡易版は、避難などの移動回数の少ない方がご利用いただけます。簡易版で回答できるかどうかをお調べいたしますので、基本調査問診票の回答が済みでない方はお問い合わせ願います。

なお、この簡易版は町健康福祉課に配置してあります。基本調査の結果は、福島県からお一人お一人にお知らせいたします。皆さんの将来の健康管理のために、是非ご提出ください。

◎問い合わせ先
福島県立医科大学
放射線医学県民健康管理センター
☎024-549-5130
(土日祝日を除く9時~17時)

基本調査問診票の「簡易版」って?

Q: 基本調査問診票を書きたいんだけど、行動を細かく覚えていない...
A: このたび、より記入・回答しやすい問診票の「簡易版」を作成したよ。

Q: だれでも「簡易版」で提出できる?
A: いくつかの要件があるんだ。震災後の4ヶ月、行動パターンに大きな変化がないか、移動が1回のみで、現在まで問診票を提出されていない方が利用できるんだ。避難や転居、進学、引っ越しなどにより、2回以上行動パターンに変更がある場合は、従来の「詳細版」を利用してね。

行動パターン変化の例

1	震災時、福島市に居住。3/15に神奈川に避難、以降7/11まで神奈川に居住。	移動1回	簡易版
2	震災時、福島市に居住。3/18に会津若松に避難、6/10に福島市に戻る。	移動2回	詳細版
3	震災時、天栄村に居住。3/15に福島市に転居し、A小学校に通う。4/1にA小学校に隣接するB中学に進学	移動1回	簡易版
4	震災時、医大の光が丘に勤務。4/1に福島市栄町勤務に異動、7/1に光が丘勤務に戻る。	移動2回	詳細版

Q: しばらく近所のおじいちゃんおばあちゃんの家で生活していたけど...
A: 歩いて5分程度なら、大きな変化と考えることなく大丈夫。判断に迷うようなら、「詳細版」を利用するか、電話でお問い合わせしてみてください。